

分野別要望事項

【子育て・教育】(11)

- ・ 放課後子どもプランは、実態を検証し、区民ニーズに沿った機能強化と整備を推進すること
- ・ 早期かつ効果的に待機児解消を図るため、保育施設の整備とともに、幼保一元化や保育ママ、さらには病児・病後児保育、休日・夜間保育等の多様な施策を一層進めること
- ・ 保育施設の利用者負担の更なる軽減と、豊洲地区等への子ども家庭支援センター増設等ハード・ソフト両面から子育て支援策を充実させるとともに、情報発信の一元化を含めよりきめ細かい情報提供を押し進めること
- ・ 子どもの虐待や犯罪、若者の自殺などに関わる総合的な相談窓口を整備し、子育て支援策と児童虐待防止策との機能連携・強化を図ること
- ・ きめ細かな教育実現のために、教員の配置や外部専門指導員等の積極的な活用を検討し、部活動の活性化を含め、学力強化・体力向上を一層図ること
- ・ 30人学級の完全実現を視野に、少人数学級のための施設整備の充実を早期に図ること
- ・ 研修制度の充実等により、授業力・指導力のある教員の確保とレベルアップのための環境を一層整備すること
- ・ 教育内容の見直しを含め、不登校・いじめ対策を一層充実させること
- ・ 学校図書館及び区立図書館の機能を改善・強化し、あらゆる世代の区民が利用しやすい環境整備を進めること
- ・ 登下校時も含めた児童の安全対策及び緊急連絡体制の整備を、大災害時も想定し、一層強化するとともに、学校防災マニュアルを見直し、進化させること
- ・ 教育委員の人選方法の改革を含め、教育委員会の活性化を図ること

【医療・介護・福祉】(10)

- ・ (仮称)昭和大学新豊洲病院は、的確な情報公開とともに、夜間等を含む産科・小児科など、医療に対する高いニーズを満たすよう早期に整備を進め、地域医療体制を万全にすること
- ・ 高齢者事業の総合的な検証を十分に行い、今後の展開と併せて、地域包括支援センターを地域福祉の要と位置付け、あり方の再検討・更なる充実を図ること
- ・ 第5期介護保険事業計画の運用にあたっては、介護保険料や利用料等利用者負担を最大限抑えること
- ・ 介護従事者の資質の向上・人材育成のための支援を充実させるとともに、就労環境の向上を一層図ること
- ・ 高齢者施設(特別養護老人ホーム、老人保健施設、ショートステイ、グループホーム、小規模多機能施設、高齢者住宅など)の整備と一層の充実を図ること

- ・ 高齢者をコミュニティで見守る仕組みを、ICT 活用も含めて一層充実させるとともに、いわゆる老老介護世帯等への支援策を拡充すること
- ・ 障害者福祉センターの機能をさらに充実させ、地域活動支援センター事業を含め、障がい者の自立支援、生活・就労支援対策を一層整備すること
- ・ 高次脳機能障がい者やその家族に対する支援策の拡充をはじめ、よりきめ細かい福祉サービスを一層整備すること
- ・ 各種疾病の予防や健診（検診）の拡充を一層進め、がんやうつ病対策等も含めて区民のいのち・健康を守る取組みを強化すること
- ・ 高齢者世帯等への緊急通報システムの整備・拡充を図ること

【産業・雇用・消費者】(5)

- ・ 中小企業、小規模・零細企業の金融支援の拡充はもとより、それ以外の支援策を検証の上、経営支援や新規事業者育成、区内に本社を有する大企業を含めた産学官の連携強化を推進し、商店街の活性化とともに、より一層強力な取組みを推し進めること
- ・ 指名登録業者の総合評価制度を充実させ、公正・公平な契約環境を整備するとともに、区内業者を重視した入札制度改革を一層進めること
- ・ さざんかカード事業は、中小企業や小規模・零細企業の視点から再検証し、あり方を検討すること
- ・ 若者の就労支援施策を整備するとともに、シルバー人材センターの機能を検証・強化し、若者から高齢者までの雇用を促進すること
- ・ 食品の安全対策を強化し、区民に正確な情報を公開するとともに、相談窓口を強化すること

【環境・まちづくり】(9)

- ・ 恒久的な節電や自然（再生）エネルギーへの取組みを迅速に検討・強化するとともに、「KOTO低炭素プラン」は、より意欲的な目標・施策に挑戦し、緑化推進や親水環境の一層の整備、生物多様性の保全等を推進すること
- ・ 臨海部や運河沿い等緑道のネットワーク整備を図り、自転車交通・駐車場対策を含めた、歩行者に優しい道路の整備を進め、環境に配慮した道路・水彩都市にふさわしい水辺空間づくりを推進すること
- ・ 5Rを一層推進し資源循環型システムを充実させるとともに、ごみ減量化を図る新しい仕組みづくりに取組み、同時に清掃事業の安全性を監視し、区民の健康と環境を守る体制を充実させること
- ・ 子どもから大人までの環境教育を一層推進するとともに、省資源化や喫煙マナー等の啓発への取組みを強化すること

- ・ ユニバーサルデザインのまちづくりを進め、公共施設・交通拠点のバリアフリー化や、歩道段差、歩道橋、太鼓橋等の解消を一層推進するとともに、区内の鉄道事業者に対し駅舎やホーム等の一層の安全対策を求めること
- ・ いわゆるゲリラ豪雨等の雨水対策を緊急かつ全区的に推し進め、冠水地域の早期解消を図ること
- ・ 臨海部と既成市街地を結ぶ南北交通を早期に実現するために、「地下鉄8号線建設基金」のあり方の再検討を含め、コミュニティーバス等も加えた地域交通システムの整備を一層図ること
- ・ 学校跡地等遊休区有地・施設の有効活用は、地域の意見等を取り入れて、早期に横断的かつ総合的な計画を策定し、実行に移すこと
- ・ (仮称)シビックセンターの整備については、地域ニーズを十分に踏まえて推し進めること

【危機管理・防災】(7)

- ・ 公共施設や橋梁、護岸、防潮堤等の耐震化の促進とあわせて、電気、ガス、水道等ライフラインの耐震化を進めること
- ・ 地域危険度調査を踏まえた危険度の高い地区を中心に耐震化・不燃化を主体的に進めるとともに、防災拠点や防災・減災機能を備えた区立公園及び防災船着場の更なる整備を推進し、機能向上を図ること
- ・ 洪水や大雨浸水等の予測の強化を進め、停電等を含めた正確かつ迅速な情報提供を、ツイッター等あらゆる手段を駆使して実現すること
- ・ 災害協力隊や消防団、民間事業者との連携を強化し、災害時協力協定先の一層の拡充とともに、夜間時を含めた地域に密着したシミュレーション型防災訓練を推進すること
- ・ 帰宅困難者対策や避難所運営及び復興支援の計画策定・見直し、訓練、実施にあたっては、女性の視点にも配慮するとともに、個人情報保護制度を考慮した災害時要援護者台帳の整備を全庁的に推進すること
- ・ 庁内のBCPを早期に確立し、危機管理室の機能強化とともに、庁内及び各出先機関との危機管理体制の整備を強力に推進すること
- ・ 防災教育、防犯啓発を一層推進するとともに、区内企業へのBCP策定支援を強化すること

【文化・スポーツ・観光】(4)

- ・ 「観光推進プラン」は、歴史・文化をベースに実効性を高め、本区の広報機能の強化とともに推進すること
- ・ 東京スカイツリーの完成を視野に、本区のにぎわいづくりを一層進めること

- ・ 芸術・文化事業を一層充実させ、観光資源の活用を含め文化施設等のさらなる活性化を図るとともに、地域スポーツ発展のためにも、芸術・文化・スポーツの振興を強化すること
- ・ 区有数の伝統文化工芸を重視し、次代に継承できる環境を整備すること

【自治体経営・協働】(7)

- ・ 常に見直しを図る行政評価制度を基盤として、新しい行財政改革計画をより強力で推進し、事業全般にわたってムダ0を目指すとともに、中長期的に健全財政を維持すること
- ・ 職員の人事評価制度を確立し、評価と連動したインセンティブを充実させるとともに、地域主権実現への対応力を一層高めること
- ・ 区民に対する説明責任を果たすために、開かれた区政を保障する情報公開の充実を一層推進するとともに、広報広聴機能をトータルで検証し、より効果的に推し進めること
- ・ 男女共同参画関連事業は、その検証を十分に行い、今後の展開と併せて直営化した推進センターのあり方を再検討し、より効果的な事業推進を図ること
- ・ 行政委員や審議会等の選任方法の見直しを図るとともに、女性の参加をより高めること
- ・ 協働のまちづくりを進めるために、市民活動団体やNPOへの支援策を整備・拡充すること
- ・ 区民との協働・パートナーシップを実現するために、区民参加の手続き等を定めた「まちづくり基本条例」等を制定すること。

以上